

# your field

平成21年6月1日号

神奈川大学

学生ボランティア支援室通信

NO. 1

Your field=あなたの夢(世界) ボランティアを通して見つけてもらいたい。  
と言う思いから名づけました。

## はじめまして

# ボランティア支援室です！！

### ボランティア支援室ってどんなところ？

ボランティア支援室とは・・・サークル、部活とは違い、神奈川大学学生課が管轄している施設のひとつです。一体どんな活動をしているのでしょうか？

ボランティア支援室では、ボランティア情報の紹介・整理を始め、学生スタッフによる相談受付・サポート、イベントの実施等を行っています。つまり、「新しいことを始めたいと思っているけど、どうしたらよいか分からない」、「ボランティアというと、大変そう、自分にはできない」と思っている、そんな皆さんのお手伝いをしています。そして、ボランティア支援室には様々なボランティア情報がそろっているので、その中から自分の興味のある活動を選ぶことができます。また、スタッフに相談して自分に合った活動を探すこともできます。



私たち学生スタッフは、皆さんのボランティア活動への第一歩を手助けしたいと思っています。未経験者でも大丈夫なので、是非気軽にボランティア支援室までお越し下さい♪



### ボランティア支援室ってどこにあるの？

ボランティア支援室は17号館の24教室にあります。17号館へは体育館前の入り口から入り、すぐ右の階段を下りて、教職課程指導室の前を通り、真っ直ぐ行くと・・・ボランティア支援室があります。室内は明るく、アットホームな場所なので、いつでも見学しに来て下さい。

▼17号館の2階です！！



# 2008年 ボランティア支援室 活動内容

## ☆わいわいサマーチルドレン☆

わいわいサマーチルドレンとは、「ボランティアをしてみたいけど、どうしたらいいかわからない!!」という学生の皆さんに夏休みを利用してボランティアを体験してもらうという活動です。題名の通り、活動はすべて「子どもに関わる活動」です。私たちスタッフは「この活動を通して皆さんがボランティアをするきっかけをつかめるように」ということを目的として行いました。



5月に活動先の団体へ受け入れのお願いに訪問しました。6月には授業内での宣伝、説明会を行い、その結果・・・計23名の申込みがありました。7月には事前研修会を行い、活動における注意点を皆で学びました。そして、8月、いよいよ活動本番! 活動先のルールに従って、楽しくボランティア活動をしました。9月には、事後報告会を行い、活動を通じて学んだことを参加者全体で振り返りました。

### スタッフ

### 体験記

今回の活動を通して、私たちスタッフ自身も貴重な経験をする事ができました。そこで! 実際に活動を行ったスタッフにお話を聞いてみました♪

#### 人間科学科 3年 女子

私は、「NPO 法人びーのびーの」という乳幼児とそのお母さん達がくつろげるスペースを提供しているボランティア団体へボランティアに行きました。子どもたちは、それぞれ自分の興味のある遊びに夢中になっていました。子どもと触れ合うボランティアは初めてだったので、どうやって接したらいいのか分からず不安でしたが、何度か参加していくうちに自然と話しかけられるようになり、簡単な意思の疎通ができるようになりました。そして、子どもたちのお母さん方とも話す機会があり、子育ての大変さや仕事との両立の話など、貴重なお話を聞くことができました。このように、保護者の方とも直接対話できることも「びーのびーの」ならではの魅力だと思います。学校の空き時間などを利用してまた参加したいです。

#### 中国語学科 2年 女子

私は去年の夏休みを利用して、毎週1回、横浜市立寺尾小学校にボランティアに行っていました。ボランティアの内容としては、スタッフの人たちと一緒に子どもたちと遊んだり、勉強を教えたり、イベントの手伝いなどをしました。始めはどうすればいいのか右も左も分からない状態でしたが、真剣に子どもに接することで、子どもたちやスタッフの方とも打ち解けることができ、楽しく活動をすることができました。また、今子どもたちがどんなことを好いたり、考えたり、悩んでいるのかを間近で知ることもできました。それにより、子どもたちでも真剣に何か悩んだり、励んだりしていることを知って、自分自身ももっと純粋な気持ちになって物事に一生懸命に取り組まなくてはいけないと再確認することができました。実習中、大変なこともありましたが、実際の子どもたちの状況を知ることができ、とてもいい体験をしたと思います。

# ☆大学ボランティアセンタースタッフ交流会☆

この交流会は、他大学の学生スタッフと活動報告などの情報交換を行うことで、お互い刺激し合い今後の活動へ活かすことを目的として行いました。2005年から毎年行われていて、2008年で4回目となり、神奈川大学横浜キャンパス・湘南ひらつかキャンパス、関東学院大学、明治学院大学、フェリス女子学院大学、法政大学、亜細亜大学の学生スタッフが参加しました。普段はあまり交流の機会がないので、お互い良いきっかけとなったのではないかと思います。この交流会でできた「つながり」を大切に今後発展していけるように頑張りたいです。



## ♪おすすめボランティア♪

ここでは、ボランティア支援室スタッフおすすめのボランティア情報を紹介します！！

### [小学校体験学習]

横浜市内の小学校体験学習（1泊2日の学校行事）でのボランティア活動です。引率のお手伝いや子どもたちのお兄さん、お姉さんとして活動します。将来教員を目指している方や、子どもを対象としたボランティア活動をしたいという方にぴったりです。子どもたちと触れ合うことで、普段とは違った自分が見えてくると思います。説明会・研修会に参加される方は支援室まで！！



### [NPO法人 楠の木学園]

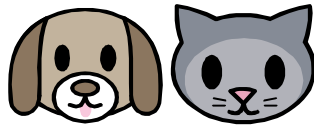
楠の木学園では、障害を持った生徒さんと、作文、和太鼓、体育、調理などの授業を一緒に体験します。ボランティアというよりも、一緒に楽しむことが何より大切です。学校に入ると「こんにちは！」と元気よく挨拶をしてくれます。そして、自分から自己紹介をしてくれたり、とても温かい環境なので、初めての方も安心して参加できます。

### [富士山国際エコキャンプ村]

静岡県御殿場市の国立中央青少年の家で、1週間のワークキャンプ（合宿型ボランティア）を行います。参加者は「ゴミ拾い・森林・酪農・バラ園・福祉」の中から好きなものを選び、数日かけてワークに向かいます。また、勉強会もあります。そして、1週間のワークキャンプで共に触れ合い学び合うことで、皆とても良い笑顔になってきます。是非この夏！富士山国際エコキャンプ村に参加してみませんか？

ボランティア支援室には、福祉・子ども・国際理解・環境・町づくりと、様々なボランティア情報がそろっています。そして、長期・短期・イベント型の中から自分に合ったものを探することができます♪♪

ほっと・館  
支援室へ来訪！！



5月11日、都筑区の「ほっと・館」から4名のお客様が来室しました。ボランティア支援室では様々な団体の方がボランティア情報を持って来て下さるのですが、そのほとんどが運営者側の方で、施設を利用されている知的障害の方々も一緒に来るのは珍しいことでした。

初めての大学見学に目が泳いでいましたが、良い経験になったのでしょうか？

さて、ほっと・館では現在、身体障害・知的障害の16名の方々が利用されており様々な活動を行っているそうです。例えば、料理教室、スポーツ観戦、紙すきなども行っていて毎日が飽きません。

そんな「ほっと・館」に、皆さんも遊びにきませんか？あなたをハッピーにさせる力がここにあるかもしれません。もちろん私たちスタッフも遊びに行きます！！

## スタッフ メッセージ

ボランティアは、誰でもいつでも参加できるものです。ボランティアは、私たちにとって身近なもので、決して遠い存在ではありません。ボランティアをしようという自主的な気持ちから、もうすでに一步を踏み出していると思います。

ボランティア活動の魅力は何と言っても・・・人と人との交流です。協力しながら活動することで、楽しく学ぶこともあります。是非、一度ボランティア活動をしてみてください！難しいと思わずに気軽に参加できますよ。また、ボランティア支援室は、一人一人の気持ちや思いを大切にします。やりたいボランティアが見つかる！やってみたいボランティアが見つかる！ボランティア活動の楽しさを一人でも多くの学生にお伝えできればと思います。

(自治行政学科 3年 男子 )

## 学生スタッフ募集！！

あなたもボランティア支援室のスタッフになりませんか？

私はまだスタッフになって間もないですが、優しく頼りがいのある先輩方のおかげで、すぐに打ち解けることができ、とても楽しく活動しています。また、ボランティア支援室には数多くのボランティア情報が集められているので、来室者にボランティアを紹介するだけでなく、自分自身がボランティアをするきっかけも得ることができます。ここで活動することによって、様々な学生や、ボランティア施設の方々とも触れ合い、自分の世界を広げることができると思います。

とてもアットホームな環境なので、少しでも興味のある方は、気軽に17号館24教室まで足を運んでみて下さい♪

### 編集後記

今回、初めてボランティア支援室の広報誌を作成しました。初めてということで、しっかりとしたものを作成できるかどうか不安でしたが、スタッフ皆で協力することで、良いものができたと思います。今後はもっとボランティア情報をたくさん紹介していこうと思います。

この広報誌が少しでも皆さんのボランティアをする「きっかけ」となってくれたら嬉しいです。そして、ボランティアとは、それほど特別なことではなく、身近なものであるということをお伝えできればと思います。

### ☆お知らせ☆

10号館前掲示板でもボランティア情報をチェックできます。  
次号は・・・夏のボランティアを大特集します。お楽しみに♪♪

発行：神奈川大学横浜キャンパス ボランティア支援室  
〒221-8686

神奈川県 横浜市 神奈川区 六角橋 3-27-1

神奈川大学 横浜キャンパス 17号館24教室

開室日時：月曜日～金曜日 10:00～17:00

TEL: [045-481-5661](tel:045-481-5661)

FAX: 045-481-2736

E-mail: [vol-center@kanagawa-u.ac.jp](mailto:vol-center@kanagawa-u.ac.jp)